

公の施設の現状(平成22年度)

1 名古屋国際センター

[市長室]

施設の現状	施設概要						市の収支状況(千円) (平成22年度決算額)								
	管理運営形態	指定管理者による管理	募集方式	公募	指定期間	4年	指定 管理 施設	支出			収入				
	名古屋国際センターは、地域の国際化を推進し、住民の福祉と文化の向上を図ることを目的に昭和59年10月に設置された施設です。現在は、在住外国人の支援を中心に様々な活動を行っています。具体的には、国際交流・協力活動を始めたとして地域の国際化推進のための情報提供や相談事業、国際理解や多文化共生に関する講座等を開催しております。また、会議室等(14室)の貸出等の業務も行っていきます。							管理運営費	その他	計	使用料	その他特定財源	一般財源	計	利用料金
								309,464	0	309,464	0	0	309,464	309,464	88,159
								特記事項							
管理運営指標の状況	取組状況						特記事項								
	指標		単位	平成19年度	平成20年度	平成21年度								平成22年度	
	相談対応件数		件	2,595	2,635	2,556								2,857	
	ホームページのアクセス件数		件	1,870,163	2,427,641	2,769,307								2,897,900	
	利用者満足度(職員の対応についての満足度)		%	98	97	99								98	
貸し施設利用率(区分ベース)		%	59	59	56	57									
改革改善の取組目標	検討区分	改革改善の取組み				取組目標		第3次行財政改革計画期間内の取組目標		改革改善の取組状況					
	利用の促進	更なる利用者のニーズ把握に努め、利便性の向上を図ります。 また、名古屋国際センターの事業活動、施設利用を広くPRするため、ホームページの更新頻度の増や多言語情報の充実を図ります。				めざす状態		指標	目標値(平成22年度)					基準値(平成19年度)	
						①貸し施設利用率(区分ベース)の向上 ②ホームページへのアクセス件数10%増加		①利用率 ②アクセス件数	①60% ②200万件					①59% ②187万件	
						①貸し施設利用率(区分ベース)の向上 ②ホームページへのアクセス件数10%増加		①利用率 ②アクセス件数	①60% ②200万件					①59% ②187万件	
	検討区分	改革改善の取組み				取組目標		第3次行財政改革計画期間内の取組目標							
事業内容の改善	在住外国人の実態・ニーズを適切に把握して、サービス内容の充実に努めます。具体的には、在住外国人の在住期間の長期化に伴い、子の教育などの家庭の問題、就労についてなど各種相談事業へのニーズの高まりに対応できるよう、引き続き相談員の確保・質の向上、関係機関との連携を行い、相談体制の強化等を行います。				めざす状態		指標	目標値(平成22年度)	基準値(平成19年度)						
					相談対応総数15%増加		相談対応件数	3,000件	2,595件						
										実績値(平成22年度)		特記事項			
										2,857件					

※支出のうち「その他」欄は、経常修繕費を記載